

令和3年度 第1回 上越市健康づくり推進協議会

と き 令和3年7月14日(水)

ところ 上越市役所木田第1庁舎401会議室

上越市健康づくり推進協議会 委員名簿

(任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日)

(敬称略・順不同)

委員名	所属等	区分	選出区分
高橋 慶一	一般社団法人 上越医師会 会長	継続	医療関係団体
林 三樹夫	一般社団法人 上越医師会 理事	継続	
内山 一晃	一般社団法人 上越医師会 理事	新規	
黒田 陽	一般社団法人 上越歯科医師会	新規	
上野 憲夫	一般社団法人 上越薬剤師会 理事	継続	
上野 光博	上越教育大学 保健管理センター所長	継続	学識経験者
高林知佳子	新潟県立看護大学 准教授	継続	
関 美智子	食生活改善推進員	新規	公募市民
上野 秀平	運動普及推進員	新規	
山田 洋子	上越地域振興局 健康福祉環境部 地域保健課長	継続	関係行政機関
市川 均	上越市教育部長	新任	
岩崎 健二	えちご上越農業協同組合 常務理事	新任	民間団体
和栗 健	上越地域居宅介護支援事業推進協議会	新規	
石野 元枝	新潟県立高田商業高等学校 養護教諭	新規	教育関係団体
伊藤 幸雄	上越市私立幼稚園連盟 会長	新規	

令和3年度第1回上越市健康づくり推進協議会次第

と き 令和3年7月14日（水）午後7時～8時30分
と ころ 上越市役所木田第1庁舎 401会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 報 告

上越市における新型コロナウイルスワクチンの接種状況等について

4 議 題

- (1) 上越市の健康に関する現状と課題について
- (2) 令和3年度の保健活動の取組状況について

5 閉 会

上越市健康増進計画改定版に基づく保健活動

資料1

『すこやかなまち』への取組
～人と地域が輝く上越～

◆重点施策◆
上越市健康増進計画に基づき、市民のこころと体の健康の維持・増進を図る

◆上越市健康増進計画の基本方針◆
『健康寿命の延伸』と『健康格差の縮小』

対象者	妊娠(胎児)期	乳幼児期	学童・思春期	成人期
①	妊婦 (1,150人)	乳幼児 7,600人	小中高生 19,600人	18～39歳 38,300人 40～64歳 61,000人 65～74歳 30,000人 75歳以上 31,900人
②	医療保険加入状況			
	協会けんぽ 約58,000人、健保組合・共済組合 約61,900人 (全市民の64%)			国民健康保険 約36,200人 (全市民の19%)
				後期高齢者医療保険 約32,300人

* R3.3.31現在
住基人口
188,382人

市民
自分のことを自分でできる自立した生活を目指して

②支援の方向性

← 発達・発達を支援 → 生活習慣病発症予防・重症化予防(健康づくり) → 保健事業と介護予防の一体的な実施 → 介護予防(地域づくり) →

③現状と課題

次世代を担う子どもの健康づくり

- 食の課題**
 - 野菜不足・朝食の欠食・内容
 - 菓子パン、菓子類等の単純糖質や脂質の過剰摂取
 - 生活リズムの乱れ
- 身体活動の課題**
 - メディア時間の増加
 - 外遊び時間の減少
- 休養面の課題**
 - 睡眠時間が少ない
 - 就寝時間が遅い

生活習慣病の発症予防

特定健診受診率の向上 (法定報告値)
H25 45.8% → R1 53.0% ↑

生活習慣病の重症化予防

【医療】国保加入者(74歳以下)の状況
新規患者数(千人当)
脳血管疾患 *同規模市より高い。 H28 5.2 → R2 5.0 ↓ (同規模市3.0)
虚血性心疾患 H28 2.5 → R2 1.5 ↓ (同規模市3.2)
糖尿病性腎症 H28 0.5 → R2 1.0 ↑ (同規模市1.0)

【介護】第2号被保険者 <40～64歳>
要介護認定率の減少
H25 0.47% → R2 0.41% ↓ (312人) (248人)
新規要介護認定者の脳血管疾患割合
H25 36.4% → R2 33.9% ↓ (32/88人) (21/62人)

健康障害

【医療】後期加入者(75歳以上)の状況
新規患者数(千人当)
脳血管疾患 *同規模市より高い。 H28 11.3 → R2 11.3 (同規模市8.8)
虚血性心疾患 H28 4.7 → R2 5.3 ↑ (同規模市6.8)
糖尿病性腎症 H28 0.7 → R2 0.8 ↑ (同規模市1.1)

【介護】第1号被保険者 <65歳以上>
要介護認定率の減少
H25 22.3% → R2 20.3% ↓
中重度の要介護認定者割合の減少
H25 8.5% → R2 7.6% ↓ (参考 国6.4%、県7.3%)

死亡

死因順位(R1)

第1位 がん 673人 (26.1%)
第2位 心疾患 372人 (14.4%)
第3位 脳血管疾患 239人 (9.3%)

※統計の基準値は、健康増進計画の基準値の年度を原則とする。ただし、血液検査はモデル事業後の全校実施となった年度、医療の新規患者数はデータヘルス計画の基準値の年度とする。

④ライフステージごとの取組の視点

妊娠期・乳幼児期の取組	学童期・思春期での取組	成人期の取組	高齢者への取組
<ul style="list-style-type: none"> 適切な食習慣・生活リズム確立のための取組 成長曲線を利用した肥満予防対策の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な食習慣・生活リズムの確立のための取組 小中学校血液検査事業の取組の強化 成長曲線、肥満度曲線を利用した肥満予防対策 	<ul style="list-style-type: none"> 健診の受診勧奨を含めた早期からの生活習慣病の発症予防、重症化予防の取組 糖尿病・高血圧等の未治療者や治療中断者への支援 健診結果に合った適切な食習慣・運動習慣についての保健指導の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 要介護状態になることを予防し地域で自立して生活するための取組 生活習慣病の重症化予防のための継続的な支援 心原性脳塞栓症予防のための個別支援

⑤主な保健活動

R3年度～ 高血圧改善に向けた取組(モデル地区を指定)

★健康診査

- 妊婦一般健診
- 乳幼児健康診査
- 保育園内科・歯科健診
- 小中学生定期健康診断
- 血液検査事業
- 市民健康診査
- 成人歯科健診
- 歯科健診受診の動機づけ
- 特定健康診査、各種がん検診
- 肝炎ウイルス検診
- 後期高齢者健康診査

★保健指導・訪問指導

- ハイリスク妊婦の保健指導
- 新生児訪問指導
- 小中学生健康相談・保健指導
- 各種健(検)診受診勧奨の強化
- 健診結果に基づく保健指導・訪問指導の充実
- 歯と歯ぐきの健康相談会
- 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの実践
- かかりつけ医と連携した保健指導
- 身体活動・運動に関する保健指導
- 高齢者健康支援訪問
- 地域包括支援センターによる重症化予防訪問
- ケアマネジャーと連携した保健指導

★生涯を通じた健康づくりのための健康教育

- すくすく赤ちゃんセミナー
- 乳幼児健診時の健康教育
- 小中学校での健康教育
- 高校での健康教育
- 地区健康講座
- 健康づくり推進活動チーム研修会
- 食生活改善推進員・運動普及推進員研修会
- 生涯を通じた身体活動の向上及び、運動習慣の定着化への取組(関係機関・関係各課との連携)
- 健康づくり活動の意識向上のための取組(健康づくりポイント事業)
- 高齢者健康教育・健康相談
- 認知症・転倒予防の講座
- 物忘れ相談会(認知症相談会)

★包括的な子どもの育ち支援の推進

- すこやかなくらし包括支援センターとの連携
- 乳幼児健診、保育園での親支援

★働き盛り世代の健康づくり推進事業

- 中小企業に対する健診結果説明会
- 保育園・小中学校での親への健康教育
- 協会けんぽとの連携(人工透析予防サポート事業)
- 企業看護職との保健指導技術向上に向けた研修会

★地域包括ケアの推進

- 地域支え合い事業(すこやかサロン、介護予防教室、認知症カフェ、介護者家族の集い)

★自殺予防対策

- 地域における包括的な支援
- ハイリスク者への対策
- ライフステージ別対策

当市の保健活動
生活習慣の改善や受診勧奨等に向けた保健指導により予防可能な疾患(脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎臓病)への対策を実施し、**早世・障害を予防する**

脳血管疾患等を発症した背景には高血圧がある

資料2

～要介護認定率が低い長野県と上越市(頸北地区)を比較してみると～

令和元年度の状況

高齢化率と要介護認定率

・要介護認定率が高く、介護保険料も高くなっている。

重症化した結果の介護費【頸北4区】

(主に血圧が原因で中・重度の要介護になった人)
1人あたり270万円/年⇒約400人で10億8000万円

① 地域の概況

	高齢化率	75歳以上の状況		第7期介護保険料(H30-R2)
		認定者数	要介護認定率	
上越市	32.4%	11,396人	35.3%	6,483円(233位/1,572市町村中)
頸北4区	34.8%	2,024人	36.4%	
長野県	31.5%	66,803人	29.1%	5,596円(41位/47都道府県中)
全国	28.1%	—	31.9%	5,869円

② 介護

重症化疾患の要介護認定率(予防可能な疾患)

・脳血管疾患を発症し、要介護認定を受けている人が多く、特に75歳以上で増加する。単位:%

	脳血管疾患			虚血性心疾患			腎不全		
	40~64歳	65~74歳	75歳以上	40~64歳	65~74歳	75歳以上	40~64歳	65~74歳	75歳以上
上越市	16.9	15.4	49.0	6.6	7.0	40.3	6.2	9.1	44.7
頸北4区	17.6 (9人)	17.9 (41人)	54.3 (732人)	2.7 (1人)	4.4 (8人)	43.1 (350人)	7.1 (3人)	8.4 (14人)	51.3 (343人)
長野県	13.5	11.4	43.9	2.9	4.4	34.1	3.4	5.9	37.2

③ 医療

重症化疾患の医療機関受診率(予防可能な疾患)

単位:%

	脳血管疾患			虚血性心疾患			腎不全		
	40~64歳	65~74歳	75歳以上	40~64歳	65~74歳	75歳以上	40~64歳	65~74歳	75歳以上
上越市	4.6	12.2	29.1	3.5	8.6	18.0	4.5	8.3	13.1
頸北4区	5.3	9.4	24.2	3.9	7.5	14.6	4.4	6.8	12.0
長野県	3.5	9.9	26.3	3.0	8.5	20.1	4.4	8.2	12.8

④ 健診

健診有所見率

・健診受診者のうち、頸北地区はすべての年代で健診有所見率が高く、未治療者が多い。

	Ⅱ度(160/100)以上高血圧者割合				Ⅱ度以上高血圧の未治療者割合			
	協会けんぽ*	40~64歳	65~74歳	75歳以上	40~64歳	65~74歳	75歳以上	
上越市	2.7	6.5	6.5	7.0	50.2	29.5	22.7	
頸北4区	3.2	6.9	7.9	9.8	36.4	36.3	26.8	
長野県		3.6	4.8	5.6	47.2	33.9	22.7	

※協会けんぽ新潟支部加入者の40~74歳の本人、家族の健診結果

生活

★ 食べ方 ・ 動き方 ・ 睡眠 ・ 飲酒 ・ 喫煙 等

<高血圧に対する市民の声>

- ・「親も血圧が高かった。歳をとればみんな上がる」、「高い方が調子が良い」、「血圧計はあるが押し入れで眠っている」
- ・「畑仕事で熱中症を起こさないよう毎日梅干を食べる」、「昼はラーメンが多い」、「甘じょっぱい味付けが好き」
- ・「工場の三交代勤務で食事時間が不規則になる」、「眠るために酒を飲む」、「酒と塩で飲める」
- ・「介護のストレスで間食が増えた」、「夜遅くまで起きているとお腹が空き、夜食を食べてしまう」
- ・「薬は飲みたくない」、「1回飲み始めたらやめられないと聞くから薬は嫌だ」、「飲んででも変わらないからやめた」

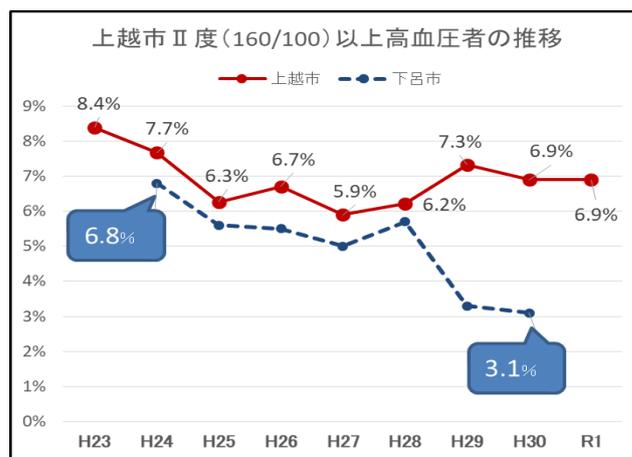
収縮期血圧・拡張期血圧の有所見率ランキング（国保特定健診）

	令和元年度				平成29～令和元年度合計			
	収縮期血圧 (130以上)		拡張期血圧 (85以上)		収縮期血圧 (130以上)		拡張期血圧 (85以上)	
	地区	有所見率(%)	地区	有所見率(%)	地区	有所見率(%)	地区	有所見率(%)
1	桑取	55.2	柿崎	40.9	桑取	55.6	柿崎	41.2
2	三郷	53.3	名立	40.3	柿崎	52.3	谷浜	40.4
3	柿崎	52.2	浦川原	37.7	三郷	52.1	三郷	39.9
4	谷浜	50.4	谷浜	37.6	谷浜	51.4	桑取	38.8
5	吉川	49.5	頸城	37.5	頸城	49.6	頸城	38.6
6	北諏訪	49.3	三郷	37.1	八千浦	49.3	浦川原	38.3
7	大潟	48.7	大潟	36.7	吉川	48.4	八千浦	37.8
8	高士	48.0	和田	36.4	津有	47.1	保倉	37.4
9	八千浦	47.6	北諏訪	35.9	和田	47.1	和田	37.0
10	和田	47.5	吉川	35.8	北諏訪	47.1	高士	36.5
11	全国	46.1	八千浦	35.6	高士	47.0	吉川	36.2
12	浦川原	46.0	保倉	35.2	大潟	46.8	金谷	35.1
13	中郷	45.5	直江津	35.1	全国	46.3	新道	35.0
14	頸城	45.1	金谷	35.0	新道	45.9	大潟	34.7
15	名立	44.9	諏訪	34.8	安塚	45.6	名立	34.5
16	直江津	44.8	桑取	34.5	上越市	45.3	上越市	34.4
17	上越市	44.5	高田	34.4	直江津	45.2	高田	34.3
18	新道	44.5	上越市	34.2	金谷	45.1	津有	34.0
19	牧	44.4	三和	33.8	浦川原	45.0	大島	33.7
20	金谷	44.1	大島	33.7	中郷	44.9	諏訪	33.5
21	三和	44.0	春日	33.5	牧	44.6	春日	33.5
22	大島	43.9	新道	33.5	三和	44.4	牧	33.4
23	県	43.8	有田	32.9	保倉	44.4	北諏訪	33.2
24	春日	43.7	牧	32.3	春日	44.0	有田	33.2
25	津有	43.2	高士	31.8	県	43.9	三和	32.2
26	高田	42.7	清里	31.6	大島	43.6	直江津	32.1
27	五智	42.4	津有	31.5	五智	43.5	五智	31.7
28	安塚	41.8	五智	31.3	高田	43.3	安塚	30.9
29	板倉	41.4	中郷	30.7	有田	42.2	中郷	28.9
30	諏訪	40.6	安塚	26.9	板倉	42.0	板倉	28.7
31	保倉	40.3	板倉	23.9	名立	41.0	清里	28.4
32	有田	39.7	県	21.4	諏訪	40.0	県	21.4
33	清里	34.6	全国	19.1	清里	35.1	全国	18.9

高血圧改善に向けた取組について

1 上越市の健康課題

- ・要介護認定率は減少傾向であるが、国や県と比較して高い状況である。
- ・高血圧対策を先進的に行っている下呂市と比較すると、Ⅱ度以上高血圧者の割合が下呂市は減少しているが、上越市は横ばいで推移している。
- ・当市は、拡張期血圧の有所見率が国と比較し2倍程度高く、地域別にみると頸北地区（柿崎・大潟・頸城・吉川区）が特に高い傾向にあり、脳血管疾患等の重症化する要因となっている。



2 実施目標

- ・頸北地区のⅡ度以上高血圧者の減少を図り、生活習慣病予防・介護予防につなげる。
- ・高血圧の未治療者、治療中断者を医療へつなげる。
- ・関係機関や市民と健康課題を共有し、高血圧改善に向けた意識の醸成を図る。

3 実施時期

令和3年度から3年間モデル的に実施。

4 モデル地区

- ・高血圧有所見者が多い頸北地区である柿崎・大潟・頸城・吉川区をモデル地区とし、取組の強化を図る。

5 実施内容

- ・実施については、医師会や対象地区の医療機関、薬局等に相談しながら行う。

	実施項目	実施内容
1	尿中塩分測定	<ul style="list-style-type: none"> ・頸北地区の健診会場において尿中塩分測定を行う。 ・食生活改善推進員・運動普及推進員に尿中塩分測定を行う（令和3年度のみ）。
2	健診受診者に対する保健指導及び医療連携 ◎医療連携部分	<ul style="list-style-type: none"> ・塩分摂取量と血圧の相関関係は示されているため、健診結果や尿中塩分測定結果と生活を結び付けて考えられるよう保健指導を行う。 ◎Ⅱ度以上高血圧者に対し、家庭血圧測定を勧め、血圧手帳の記載と医療機関受診を勧める。 ◎Ⅱ度以上高血圧者で医療機関未受診者・医療中断者には、受診や服薬の必要性を伝え、医療機関受診を勧める。 ◎医療機関受診者でⅡ度以上高血圧者には必要に応じて本人同意を得て、医師から治療方針に沿った保健指導を実施するためのアドバイスをもらう。
3	健康教育の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・地区集会や介護予防事業等で、高血圧の実態や生活背景を踏まえた健康教育を行う。
4	組織育成 食環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進員・運動普及推進員が地区において血圧改善に向けた啓発活動が実施できるよう、推進員に対して健診・尿中塩分測定結果を踏まえた健康教育を行う。 ・保健所やJA等の関係機関等と課題の共有を行い、減塩や緑黄色野菜の摂取の推進など食環境の整備を行う。

6 評価指標

- ・特定健診・後期高齢者健診のⅡ度以上高血圧者割合、拡張期血圧割合
- ・Ⅱ度以上高血圧者の健診時未治療者を医療につなげた割合 等

新型コロナウイルスワクチンの接種について

1 12歳以上64歳以下の市民の概要（R3.7.7現在）

対象者数	接種区分		接種見込者数	システム入力状況
109,400人	ア	集団接種	32,000人	66,289人※
	イ	大規模接種センター	35,200人	11,756人
	ウ	個別接種（往診含む）	26,400人	16,590人
	エ	接種済	4,500人	8,400人
	オ	接種希望なし	11,300人	6,365人

※集団接種のシステム入力状況は、対象者数からイ～オを差し引いた数

(1) 集団接種

- ① 16歳～22歳以下：7月10日（土）から開始し、夏休み期間中に終了予定
- ② 23歳～64歳以下：8月21日（土）から開始し、10月末までを予定

(2) 大規模接種センター（県設置）

※使用するワクチンは、モデルナ社で対象年齢は18歳以上

- ① 上越市内に事業所がある企業を中心に、募集を実施
- ② 7月8日（木）以降は、上越市民個人での予約を開始

(3) 個別接種

- ① 16歳～64歳以下：6月22日（火）から開始
- ② 12歳～15歳以下（個別接種のみ）：7月5日（月）から開始

2 高齢者の接種状況（R3.7.6現在、市集計）

	接種希望のある高齢者数 58,789人	対象数者 61,500人
1回目接種済	57,820人 (98.4%)	94.0%
2回目接種済	45,169人 (76.8%)	73.4%